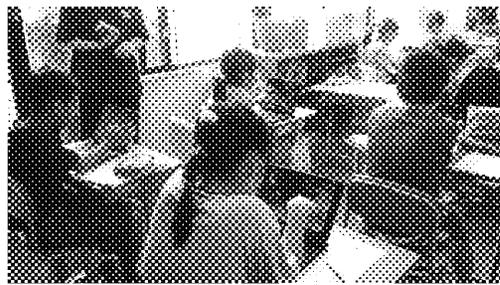


東武商事、小学校で出張講座

東武商事（埼玉真松伏町、小林増雄社長）は24日、埼玉真蓮田市立黒浜小学校で出張講座を開いた。2023年に続き2回目。5年生約59人が参加した。

汚水処理の仮想工場見学

産業廃棄物である汚水の処理工程の説明や、ペットボトルに入れた絵の具を溶かした水をきれいにする凝集沈殿の体験、タブレット端末を使った処理施設のバーチャル工場見学（写真）を実施。国連の持続可能な開発目標（SDGs）や循環型社会も学んだ。児童からは「実際に工場を見てみたい」などの意見が出た。



講師を務めた吉田尚史係長は「資源の循環が当たり前になっていく今、未来を担う子どもたち对环境問題に対する関心や意識を持ってもらえたら」と述べた。（川越）